



報道関係各位

2017年6月26日

## サッカーを通じた国際青少年交流プログラム F4F FIFA コンフェデレーションズカップ開催中のロシア渡航を目前に 参加選手が JFA ハウスを訪問、スタッフへのインタビューを実施 大会が掲げる 9つの価値観を広める方法についてディスカッション



6月25日、第5回フットボール・フォー・フレンドシップ（Football for Friendship / F4F）の一環として、東京都文京区の JFA ハウスにて、6月26日よりロシアのサンクトペテルブルクに渡航する選手およびヤングジャーナリストによる、日本サッカー協会関係者へのインタビューが行われました。

フットボール・フォー・フレンドシップは、6月26日から7月3日までの期間、ロシアのサンクトペテルブルクで行われる、サッカーを通じた国際青少年交流プロジェクトです。期間中は、4大陸・64カ国から集まった、12歳のサッカー選手64人が8つの国籍混合チームに分かれ、トレーニングキャンプおよびトーナメントを行います。今回のインタビューは、このプロジェクトの基本精神である9つの価値観（友情、平等、スポーツマンシップ、健康、平和、熱意、勝利、伝統、リスペクト）を世界中に広めるためにはどうすればいいか、子どもたちが自身の意見をまとめることを目的に行われました。F4Fに参加する64カ国すべての国で同様の催しが行われ、子どもたちは著名なサッカー選手や政治家などを含む、各国のオピニオンリーダーと議論を交わしています。

日本では、日本サッカー協会 理事・女子委員長の今井純子さん、日本サッカー協会 グラスルーツ推進部部長の松田薫二さん、他1名がインタビューに参加しました。3人からは、サンクトペテルブルクに渡航する中原選手へ、「恥ずかしがらずに色々な国の人に自分から積極的に声を掛けて、たくさんの友人を作ってきてください」、「失敗を恐れず、楽しんでいるイメージを持ってチャレンジしてください」といったエールが贈られました。インタビュー終了後、中原選手は「チームのみんなと協力して、一人のメンバーとしていいプレーをしたい。ミスがあっても、楽しくサッカーができればいい」と意気込みを語りました。

中原選手およびヤングジャーナリストは、6月26日に日本を出発し、FIFA コンフェデレーションズカップが行われているロシア・サンクトペテルブルクに降り立ちます。中原選手は DF として日本、アメリカ合衆国、フィンランド、ベトナム、ルーマニア、ノルウェー、セルビア、ウズベキスタンの8カ国の選手が集まった国籍混合チームに参加します。

## 【補足説明】「フットボール・フォー・フレンドシップ (F4F)」について

国際社会的青少年プログラム「フットボール・フォー・フレンドシップ」は、ガスプロム社の「ガスプロム・フォー・チルドレン」というグローバル懇親プログラムの一環として行われているものです。本プログラムはユース・フットボールを発展させ、健康的なライフスタイルのアピールおよび世界中の少年たちに異なる文化や倫理観に対しての寛容さとリスペクトを育むことを目指しています。プログラムの参加者たちが遵守し、世界へ発信している基本的な価値観とは、友情、平等、公平、健康、平和、熱意、勝利、伝統、リスペクトという価値観です。

本プログラムの主なイベントは、全世界から集まる若いサッカー選手たちが本プロジェクトの価値観の保護について有名なメディアの代表および著名なサッカー選手と話し合う機会であり、毎年開催される「フットボール・フォー・フレンドシップ」国際青少年フォーラムです。

「フットボール・フォー・フレンドシップ」というプログラムにおける特別な賞は「ナインバリューカップ」というトロフィーです。このユニークなトロフィーは社会的イニシアチブ、その他社会に恩恵をもたらすプロジェクトを通して「フットボール・フォー・フレンドシップ」プログラムの9つの価値観に携わり、最も貢献したプロフェッショナル・サッカー・クラブに贈られます。本プロジェクトのヤング・アンバサダーが「フットボール・フォー・フレンドシップ」プログラムの参加国で行われる投票によって「ナインバリューカップ」の受賞者を選択することになっています。

毎年世界中の数千名に及ぶ人たちが本プロジェクトへの参加に加わります。本プロジェクトがスタートした頃、2013年には8カ国の参加でしたが、2017年の参加国数は64カ国と大幅に増えました。若手サッカー選手の何百人もが、それぞれの国で「フットボール・フォー・フレンドシップ」のプログラムおよびその価値観のアンバサダーになります。「フットボール・フォー・フレンドシップ」プログラムの公式シンボルである「フレンドシップ・プレスレット」を子供、大人、アスリートや有名なジャーナリスト、芸術家、政治家や様々な国の大統領を含め、世界で40万人もが愛用しています。

本プログラムへの2017年の参加国は次のとおりです。オーストリア、アゼルバイジャン、アルジェリア、アルゼンチン、アルメニア、バングラデシュ、ベラルーシ、ベルギー、ブルガリア、ボリビア、ブラジル、イギリス、ハンガリー、ベネズエラ、ベトナム、ガーナ、ドイツ、ギリシャ、デンマーク、エジプト、インド、イラク、イラン、アイスランド、アイルランド、イタリア、カザフスタン、キルギス、中国、韓国、ラトビア、リビア、リトアニア、マケドニア、メキシコ、モザンビーク、オランダ、ノルウェー、パキスタン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、セルビア、スロバキア、スロベニア、シリア、アメリカ、タジキスタン、タンザニア、台湾、トルクメニスタン、トルコ、ウクライナ、ウルグアイ、ウズベキスタン、フィンランド、フランス、クロアチア、チェコ共和国、スイス、エストニア、日本、南アフリカ。

## 「ガスプロム」(GAZPROM) について

「ガスプロム」はグローバルなエネルギー会社です。ガスプロム社の主な活動とは天然ガス田探査、天然ガス採掘、輸送、貯蔵、処理および(自動車燃料としてなど)天然ガス、ガスコンデンセート及び石油等の販売、または熱力エネルギーおよび電気の生産と販売です。同社は、ロシア国内、アフリカ、中東、ヨーロッパ、南アメリカ、中央アジア、南アジア及び東南アジアを中心に活動しています。

「ガスプロム」は天然ガス埋蔵量及び生産量で世界最大の企業で、ロシア国内および30カ国以上の消費者へ天然ガスを供給しています。「ガスプロム」はロシアにおいて石油の主要生産者のトップ4に入っており、火力発電における設備容量の点でロシアで第一位、または、熱エネルギーの生産において世界的リーダーでもあります。

産業活動の急速な発展に伴い、「ガスプロム」は社会的プログラムにも注目しています。同社は、多くのスポーツ団体をサポートするだけでなく、国際・全国規模のイベントへの支援も行っております。

URL : <https://www.gazprom-football.com/en/f4f/news.htm>

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

フットボール・フォー・フレンドシップ 広報事務局 株式会社プラップジャパン 担当：大木

TEL : 03-4580-9102 E-MAIL : [m-oki@prap.co.jp](mailto:m-oki@prap.co.jp)